

吉岡温泉だまり

6月の風呂の日

26日 (土)



温泉で心も体もリフレッシュ！  
風呂の日は、ちょっと得した気分！  
家族みんなで、温泉へ出かけましょう！

- サービスカードのスタンプを1個サービス！
- 抽選により回数券(6枚)を10組にプレゼント！

4月風呂の日の当選者

館崎	西田	彩桜	さん
白符	木田	正隆	さん
白符	伊藤	サダ	さん
白符	大井川	富美雄	さん
日向	常磐井	輝彦	さん
月崎	角谷	鈴奈	さん
塩釜	鳴海	真紀	さん
新栄町	星野	政博	さん
松前町	山本	ミツ子	さん
松前町	菊地	文昭	さん

おめでとうございます！

☆福島町健康づくり推進協議会

～福島町三師会の健康情報コーナー～

しんぼうさいどう  
心房細動について

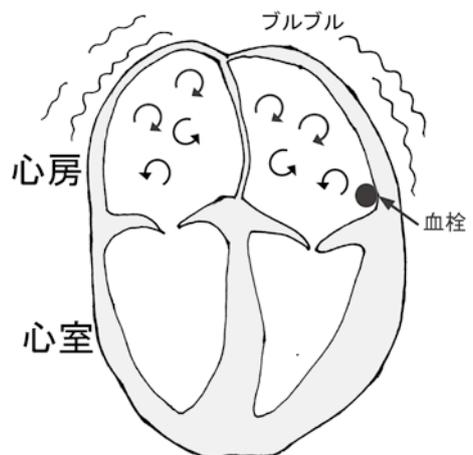
心臓は正常の状態では規則正しいリズムで拍動して全身へ血液を送るポンプの働きをしています。心房細動という病気は不整脈の一種で、異常な電気信号が心房を駆け巡り、心房がけいれんしたように動いてしまい、心臓全体の動きが不規則になる病気です。心房細動を発症すると動悸やめまい、息切れなどの症状を自覚することがありますが、脈拍数が多くない場合は自覚症状がないこともよくあります。しかし自覚症状がなくても、心房の中で血液の流れが停滞して血栓（血の塊）が出来、それが血管を通して脳血栓となり脳梗塞（心原性脳梗塞）を発症する原因になります。

心原性脳梗塞は他の原因の脳梗塞に比べて重症化しやすく、命に関わるだけでなく、重い後遺症を残す可能性が高くなります。また心房細動にはいつでも心房細動になっている持続性心房細動と時々短時間だけ発症する発作性心房細動の2種類があり、どちらの場合も脳梗塞を発症する頻度は同じだと言われています。持続性の場合には健診や普段の診察で見つかりますが、発作性の場合には心房細動が起きているときに診察や検査を行わなければ発見できません。そのため、たまたま行った心電図検査で見つかったり、聴診器を胸に当てたときに見つかることもあります。また残念なことに脳梗塞になってしまってから心房細動がわかることもあります。

心房細動の頻度は60才を過ぎると急激に高まり、80才以上では約10人に1人が心房細動を持っていると言われています。また糖尿病や高血圧などの生活習慣病の人に多い傾向があります。

もし心房細動になっても薬物療法や、カテーテル治療などの治療法がありますが、早めに発見して脳梗塞を予防するために、定期的な心電図検査や診察を受ける事をお勧めします。

心房細動の心臓



(文責：福島町国民健康保険診療所やまゆりクリニック 光銭健三)

お問い合わせ先

福島町健康づくり推進協議会（福祉課内） ☎47-4682